

みどりの少年団里山間伐体験・自然の中での観察

平成 28 年 (2016) 7 月 30 日~31 日

場所：バガテル公園・風土の森

1 開村式



左：開講式（オリエンテーション）  
下：班別担当スタッフ配置



2 里山保全間伐体験・自然の中での観察（昼食をはさみ、2グループで交互に体験）



右：学生スタッフ紹介  
（常葉大3人、静岡大1人）  
左：間伐、観察体験エリア  
に移動  
下：「自然の中での観察」  
（3枚とも）  
講師は山田昌彦先生と土屋  
恵一郎先生



下：「里山保全間伐体験」（3枚とも）  
○機械の取り扱いについての注意と指導（いなづま林業・代表 山本法夫氏）





「里山保全間伐体験」  
(4枚とも)

左：チェーンソーを使用（補助者あり）した玉切り体験

右2枚：のこぎりでの玉切り体験（チェーンソーとの違いを体感する子どもたち・いなづさ林業スタッフ指導）

左：年輪を数え、木の成長年数を確認する（説明・賀茂農林事務所職員）



3 キャンプ（テント村）

上2枚：班別のテント設営&飯ごう炊飯

中2枚：バガテル公園の芝生に設営されたテント村と団員の行動・生活の留意点を確認するスタッフ

下2枚：2日目「ワニ河を渡れ」グループによる協力ゲーム  
(協力し飛び石を利用してメンバー全員が川を渡る)

